

安心の高齢社会へ

誤嚥性肺炎ゼロプロジェクトの普及へ

福岡市西区のマナハウス(特養)では、介護職員全員が利用者全員にマニュアル通りの口腔ケアを行い誤嚥性肺炎で入院する利用者が3分の1に減り、収入も増加したと紹介。**知事は、**●高齢者施設の口腔ケアの効果測定の調査を検討する。



●今後の県の研修会で紹介する●知事も機会を見て施設を訪問する。

医療情報ネットワークの推進で安心の医療を

香川県では、県民のレセプトやカルテの情報を閲覧できるようにして患者中心の医療をめざしている。**知事は、**●県の「とびうめネット」に、より多くの保険者に参加を働きかける●患者と医療機関に「とびうめネット」の加入を働きかけていく。



かがわ医療情報ネットワーク

AIを使った予約バスの普及・推進

宗像市日の里で実施の「のるーと」は、高齢者にも大変好評。ルートはAIが決める。**知事は、**



●利用者の利便性が向上し運行の効率化も図れる。他自治体にも普及させたい。

二セ電話詐欺対策について

二セ電話詐欺は、暴力団の資金源。県内で毎年4億~19億円が詐欺被害にあっている。被害者の9割が高齢者。**警察本部長は、**●二セ電話詐欺対策で効果がある、「まっ太ホン」の普及に国の交付金活用を各自治体に働きかけていく。

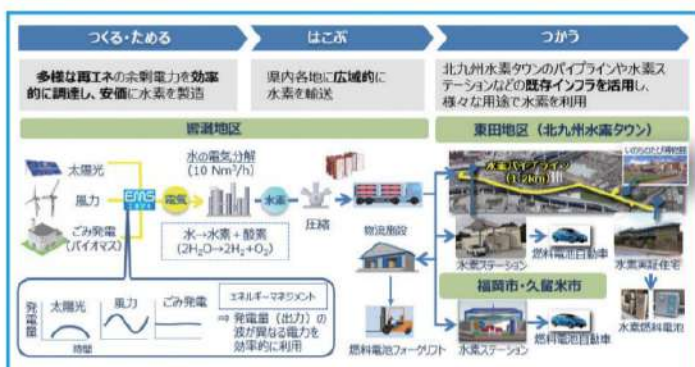


公明党が長年要望してきたLGBTなどの性的少数者の方々が生きやすい社会を作る一助として「パートナーシップ宣誓制度」がスタート。**知事は、**●市町村、民間への制度の周知の働きかけを決意。



4月から18歳で成人となることから「未成年者取消権」がなくなる。**知事は、**●若者の相談体制を強化する。**教育長は、**●消費者教育を行い適切な意思決定ができるよう努める。

水素製造工場が稼働(北九州・響灘)



不登校児童生徒対策について

公明党は長年不登校児童生徒対策について警鐘を鳴らしてきました。今回から県教委は「福岡県不登校児童生徒支援グランドデザイン」を策定し取組むこととなった。早良区の神村学園の通信制サポート校は、不登校の子ども達に自信をつけさせ、自立させている。**教育長は、**●支援の在り方に学ぶべきものがあり、今後「福岡県通信制高等学校連絡協議会」との間で情報交換を行っていきたい。



新聞昌彦プロフィール

昭和32年6月生 西新小、百道中、大濠高校23回、創価大学7期卒業 津田産業株式会社、神崎武法衆院議員秘書15年、平成11年から県議 6期当選

facebook

フェイスブックはこちらです。➡



<https://www.facebook.com/shinkai.masahiko>